第９回目授業

[連絡事項]

〇7月17日から対面授業を始めます。

〇今後の予定

7月17日 授業および中間試験の説明

7月24日 中間試験

7月31日 授業および中間試験の返却

8月7日(A日程)期末試験

〇課題について、不正行為が行われています。

　見せたほうも、写したほうも、ともに0点とします。

〇今回から、課題の提出期間を短縮していきます。

　期限について、注意してください。

まずは、前回の課題の２２ページ１行目から19行目までのリーディングの和訳例を示していきます。

　アメリカ人は映画を見に行くことが好きです。テレビを見ること、家族と時間を過ごすこと、読書そしてスポーツとともに、映画は私たちの好きな娯楽のひとつです。驚くことでなないが、週末は、私たちのほとんどが映画を見に行くときです。一年の中で、映画を見に行くのにもっとも忙しいときは、仕事や学校が休みである夏です。ほとんどの夏の映画は、作るのにとてもお金をかけ、若者や家族に観客にアピールする「超大作」のタイプである大規模なアドベンチャーやSFやアニメ映画です。

　もちろん、日本人も映画を見に行くのが好きです。毎年興行収入が120億ドル以上あり、日本はアメリカに次いで世界で2番目に大きい映画市場です。ますます多くの映画館が、人々の映画鋤を収容するために日本で建てられています。その結果、アメリカの新機軸である快適でスタジアムスタイルの座席がある複合映画館の数が、急速に増えています。

　日本とアメリカのあいだで映画を見に行くことの大きな違いは、人々が映画館に行く時間です。日本では、午後が映画を見るもっとも人気のある時間です。アメリカでは、人々は夕方に映画を見に行くのが好きです。だから、映画館は、人々が一日のいつでも映画を見に行くのを奨励するために、いくつかの方法を考え出している。アメリカでは、昼間興行がある。これは、人々を昼にチケット売り場へと誘うことを目的とする割引料金での特別な午後の上映です。日本では、映画館はまさに反対のことをする。人々が暗くなってから映画館に来ることを誘うために、低料金で、夜遅くや真夜中の上映を提供する。

今回は、２２ページ２０行目から２４行目までのリーディングと２３ページから２４ページまでの練習問題まで進みます。

[課題]

「下の注を参考にして２２ページ２０行目から２４行目までのリーディングの和訳と２３ページから２４ページまでの練習問題の解答を、レポート機能を使って添付した解答欄で７月５日までに提出しなさい。」

(注)

20行operate「管理する」

21行reserved seat「指定席」

24行map「座席表」

24行auditorium「観客席」

以上